

シナリエイトとは、感動的なストーリー展開と、表現力豊かな心のこもった文章で、コメントのたくさん付く人気ブログを創り上げ、
あなたブランドで信用のもと商品を購入しもらう、ソーシャルメディア時代にマッチしたアフィリエイトです。

0章 ひらめきコピーライティング発想術

ひらめきコピーライティング発想術・ダイジェスト版



ブログでずっと稼ぐ方法

(c)copyright 2011 [シナリエイト](#) All Rights reserved.

シナリエイトとは、感動的なストーリー展開と、表現力豊かな心のこもった文章で、コメントのたくさん付く人気ブログを創り上げ、
あなたブランドで信用のもと商品を購入しもらう、ソーシャルメディア時代にマッチしたアフィリエイトです。

0章 ひらめきコピーライティング発想術

【著作権について】

本レポート及びソフトウェアは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用下さい。

▼本レポートの著作権はクエストライフに属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

▼著作権者のクエストライフの許可を得ずに、本レポートの全部や一部を、印刷物、PDF、電子データ、ビデオ、インターネットなど、どの場合の伝達手段によっても複製、転載する事を禁じます。

▼本レポート(PDF ファイル、または PDF ファイルを印刷したもの)を開封、または印刷する事により、あなたは、私、クエストライフと、以下の契約に同意したとみなします。契約に同意できない場合は、クエストライフにその旨を通知し、本レポートの返却と削除を求めます。

■一般公開の禁止

本レポートを、あらゆる出版、メディア、インターネットで配付、複製、一般公開、販売をする事を禁じます

ブログでずっと稼ぐ方法

(c)copyright 2011 シナリエイト All Rights reserved.

シナリエイトとは、感動的なストーリー展開と、表現力豊かな心のこもった文章で、コメントのたくさん付く人気ブログを創り上げ、
あなたブランドで信用のもと商品を購入しもらう、ソーシャルメディア時代にマッチしたアフィリエイトです。

0章 ひらめきコピーライティング発想術

このレポートは、シナリエイトの 第0章ひらめきコピーライティング発想術 のダイジェスト版となります。

シナリエイトを理解するすべての原点はここにあるといっても過言ではありません。

時代が変わろうとも、人間の感情や思考は何も変わらないのです。
そして、あなた自身の潜在的能力(未知能力)に気づくことができるのです。

ビジネスでもっとも重要なことのひとつが、創造力です。
そんな、創造力を身に付けるきっかけ創りとなるためのレポートでもあります。

さらに詳しくは⇒ [超創造アフィリエイト★シナリエイト](#)

ひらめきコピーライティング発想術

これからお話することは、あなたが知らぬ間に、がんじがらめされてしまっている数々の常識や制約を解きほどこき、心からわき上がる情熱をキーボードを叩く指先にストレスなくストレートに伝える方法です。

私自身、この発想法で自由自在な文章表現やネタ収集、またアイデアが次々に浮かぶようになりました。それも、感情をフリーにできたからこそ身につけられたものだと思います。

アフィリエイトを含め、ビジネスでもっとも大切なものは、**発想力**だと思います。

技術的な事などはお金で解決することはできますが、発想力やアイデアだけはどうすることもできません。あなたの持っているアイデアはあなたの中にしかないのですから。

文章表現も同じことです。

真似ることも時には必要なことですが、**常に忘れてはならないのは「あなた」なのです。**

この発想法を身に付け、
意識改革されたあなたが書く文章の変化に驚いてください

0-1 あなたの情熱温度は、今何度ですか？

すべての原動力は情熱にあると私は確信しています。

- ・アフィリエイトにどれだけ情熱が傾けられるか。
- ・コピー(文章)にどれだけ情熱を注入できるか。
- ・お客さまにどれだけの情熱が伝えられるか。

これが、すべてだと思っています。

「好きこそものの上手なれ」

イチローが「本当は野球が嫌いだった」と言ったら信じられますか？
石川遼が「毎晩チャラチャラして遊んでいる」と聞いたら信じられますか？

彼らは、才能があつたからあれだけの成績を残せたのでしょうか？

もちろん、彼らレベルであれば、何か特別な才能を持っているであろうことは容易に想像がつくと思います。ただ、私はそれ以上に、彼らの野球やゴルフに対するアツい情熱があつたからこそ、天才プレイヤーと言われるまでの成功を手にしたのだと思います。

きっと、プレイする彼らの情熱温度は沸点に達しているに違いありません。

あなたの情熱温度は、今何度ですか？

シナリエイトとは、感動的なストーリー展開と、表現力豊かな心のこもった文章で、コメントのたくさん付く人気ブログを創り上げ、
あなたブランドで信用のもと商品を購入しもらう、ソーシャルメディア時代にマッチしたアフィリエイトです。

0章 ひらめきコピーライティング発想術

この章でお話することは、

- ・アフィリエイトに対する情熱の持て行き場に困っている
- ・アフィリエイトに対する情熱がわいてこない
- ・想いの伝わる文章が書けない
- ・文章を書くのが苦痛で仕方がない

そんな方たちに私のアツい想いと、情熱を沸点まで持っていく脳の驚異のパワーを利用したコピーライティングを身に付ける方法についてです。

これからお話する内容は、おそらくほとんどの方が初めて聞く内容かと思います。
なぜなら、この発想法は私の完全オリジナルだからです。

名付けて

「ひらめきコピーライティング発想術」

なぜ、今さらコピーライティングなのでしょうか？

それは、インターネットの在り方の変化とともにアフィリエイトの在り方も変わってきているからです。
変化というより進化(正常化)といった方が適切かもしれません。

価値基準がただの形式から質へと変わってきているのです。

こう書けば当たり前の話なのかもしれませんが、検索エンジン主体で考えられていたこれまでのアフィリエイトでは、大きな変化なのです。

そこで、求められるのがオリジナルです。「あなた」なのです。

ブログでずっと稼ぐ方法

(c)copyright 2011 シナリエイト All Rights reserved.

0-2 検索エンジンからソーシャルメディアへの移行

最近、よくこのようなフレーズを見かけるかと思います。

ユーザー(インターネット利用者)のニーズが、検索エンジンという一方的な情報発信をするメディアからコミュニケーションを主体とした双方が情報発信できるソーシャルメディアへと変化してきているということだと思います。

ソーシャルメディアの代表として挙げられるのが、ツイッターや Facebook、日本では mixi などの SNS。そして、ブログも利用目的は様々ですが、今回私が説明するシナリエイトでの位置づけではソーシャル(コミュニケーション)メディアに属すると思います。

そこで、重要となるのが前ページでお話した **あなたというオリジナルなのです。**
文章にしてしまうと難しく感じるかもしれませんが、しかし、実際はまったくその逆です。
むしろ、SEO だの考えなくてよくなる分シンプルで、かつ人間的なのです。

**シンプルだからこそ、
本当の実力が試される時代に近づいてきたのです。**

**人間的だからこそ、あなたの想いを伝える
情熱的なコピーライティング必要となるのです。**

シナリエイトとは、感動的なストーリー展開と、表現力豊かな心のこもった文章で、コメントのたくさん付く人気ブログを創り上げ、
あなたブランドで信用のもと商品を購入しもらう、ソーシャルメディア時代にマッチしたアフィリエイトです。

0章 ひらめきコピーライティング発想術

さて、あなたは、ここまで聞いてどう思いますか？

私は「やっと、俺の時代が来たか!」と胸の高鳴りを抑え切れません。

このレポートを最後まで読んで、ひらめきコピーライティングを理解できたあなたは、きっと私の同じ興奮を感じるはずです。

そして、情熱温度も一気に上昇することとなるでしょう!

無意味な形式的なアフィリエイトで稼げる時代の終りは、もうそこまで来ているのです。

0-3 ひらめきコピーライティング

誤解されて欲しくないので最初にお伝えしておきたいと思います。

情熱とは、煽(あお)ることではありません。

煽りまくるアフィリエイトなんて情熱的でも何でもないので。
ただの押し付けがましいスパマーに過ぎないのです。

情熱を引き出すためにすることは、まず心をフラット(無)にすることです。
何の制約もないままに感情の赴くままにあなたを表現することを心がけることです。

あなたの記事は常に何かに制約されていませんか？

- ・売るために、●●の法則に当てはめなければならない
- ・検索エンジン攻略のために、このキーワードを入れ込まなければならない
- ・みんなが絶賛しているあのマニュアル通りに、こう書かなければならない
- ・実績ある●●さんも、こう書いているから、私も真似て書けば売れるはず

制約とは、売りたいがための都合の良い自分本位な考え方でしかないのです。
悩み多き売れないアフィリエイトは、常にこのような制約が心を支配しているのです。

そして、ほとんどの場合 **そこにはお客さまのことなど頭にはないのです。**

シナリエイトでは、まずあなたの心にブレーキをかけているマイナスの感情を取り除いて、共感を得るためのコピーライティング術を最短で身につけていただきます。

0-4 感動を呼ぶ文章

記事を読んでもらうには、読者の心に残る記事でなくてはなりません。つまり、感動を呼ぶ文章です。『感動を呼ぶ文章』というと小説家のような洗練された文章でなくてはならない、と思うかもしれませんが、これも思い込みに過ぎません。感動する文章とは、作者の想いが手に取るように伝わってくる文章のことです。

では、どうすれば想いの伝わる文章が書けるでしょうか？

それは、**あなたの気持ちをさらけ出すことです。**私は、これが想いを伝える唯一の方法だと思っています。小学生が書いた作文にも胸を打つのは想いのままを素直に表現しているからです。実は文章が上手い、下手とかはあまり関係ないのです。あなたと言う人物像が見えるかどうかなのです。

こう書くと『想いのまま書けば誰でも出来る!』と、思うかもしれません。

しかし、実際に行ってみればわかりますが、**感情をさらけ出すことはとても難しい作業なのです。**なぜなら、ほとんどの方は今までに感情を全てさらけ出した経験が無いからです。私たちは、社会で生きていくために常に理性を働かせ感情を無意識的にコントロールして、表に出しています。これが普通です。

そして、理性という隠れ蓑(みの)に覆われた本能的な感情を、いざ表にさらけ出すとなると、とても強い抵抗を感じます。さらに、感情をいつも隠しているといつしか自分の持っている感情が何なのか、それすら分らなくなってしまうのです。

どちらにしてもまず始めなければならないことは、**今あなたが感じている感情のすべてを表に出すこと**を意識することです。

では、本題に入る前に心に刻んでいただきたいことがあります。

人は感情に反応する動物です。

**感情を揺(ゆさ)さぶるには、
共感と呼ぶ文章が必要なのです。**

**共感と呼ぶ文章とは、
感情(想い)をさらけ出した文章なのです。**

感情(想い)をさらけ出した文章を書く方法が

ひらめきコピーライティングなのです。

0-5 自分の中にあるもの出し切り、感情を表面化する

これから説明させていただくことは、シナリエイトを実践するために必要な感情を自由に表現する方法とシナリオが次から次へと湧き出る発想法を身に付けるためのエクササイズだと考えてください。

シナリエイトのセールスレターにも書かれています、実践4日目にして記事が溢れ出してきた体験をしたモニターさんも、このエクササイズを実践して大きな変化を実感されました。ポイントはただひとつ。頭だけで理解するのではなく必ず文章化することです。文章化できて初めて自分の中に潜む感情を表面化することができるのです。

■シナリエイト流ブレインダンプ

あなたは、ブレインダンプというのを聞いたことあるでしょうか？
自分の脳の中にあるものをすべて出しきることで、無意識下にある感情や欲求を明確にすることで。訳すと「脳みそを空っぽにする」となります。

著名人を含め多くの方がブレインダンプの凄さを紹介されていますが、その実践内容を聞いたほとんどの方は、たったそれだけの作業で脳や思考を激変させてしまうとは信じられないようです。

私は、現在主流とされているような「ブレインダンプ」をしっかりと実践できたことはありません。
(何度かトライしましたが、いつも半ばで挫折して、効果を実感できませんでした。)

ですが、以前よりブレインダンプに似たような方法でアイデアを出したり発想をしていることに最近になって気づきました。と言うか、指摘されました(笑)

つまり、「**人間の脳は凄すぎる!**」ことを実感していただきたいのです。

言い古された表現かもしれませんが、脳の使い方次第で、想像を絶するアイデアが生まれる可能性を強烈に感じます。

もしも、自分の才能が脳をうまく使いきれてないがために50%しか出し切れてなかったとしたら…。
どんなノウハウを買うよりも脳をうまく使う方法を身に付けた方が効果的だと思いませんか？

PCで例えれば、機能アップさせたいのであればソフトを買い足すよりOSをバージョンアップした方が効果的です。といった感じですね。

これから紹介する方法は、一般的なブレインダンプ理論には反するかもしれませんが。
しかし、私はこの方法でいくつものアイデアや発想を生みだしていることは事実です。

自分自身のことなら何でも分っていると思っていないでしょうか？

もし、そう思っているとしたならば、それは大きな間違いです。
それに気づかせてくれるのが今から紹介するシナリエイト流ブレインダンプです。

一般的に紹介されているブレインダンプは、脳の中にあるもの全てを搾り出す。というイメージです。
まさしく「空っぽ」にするといった感じです。しかも、何時間もかけて…。

実は、私はこの拷問に近い感覚が耐えられずずっと敬遠してきました(笑)
やり方をきちんと理解していなかったのかもしれませんが…。

そんな私が、いつの間にかブレインダンプのエッセンスを取り入れてアイデアを生み出していたとは、
指摘されるまでまったく気づきませんでした。

ですので、シナリエイト流ブレインダンプは時間をかけません。
疲れたら、その時点でいったん終了させます。
(実際には、脳はそれを常に意識することになりますので、正確には休んでいません。)←ここポイント

そして、脳を空っぽにしなければ…というプレッシャーも感じません。
実際には、脳を空っぽにはしません。一部分だけを切り取って顕微鏡で拡大観察するって感じですね(笑)

シナリエイト流ブレインダンプとは、
連想ゲーム的な方法で、脳をリラックスさせ活性させることで、自分の中に
眠っている感情を次々に呼び起こす発想法なのです。

今までのブレインダンプに挫折してきた方は、ぜひこの方法でチャレンジしてください。
拷問的発想法に何度も挫折した私が編み出した方法です。

■シナリエイト流ブレインダンプを実践するにあたり

まず、シナリエイト流ブレインダンプを実践するにあたり、事前にやっておかなければならないことがあります。

それは、ブレインダンプする目的となる情報や知識をあらかじめ頭の中にインプットしておくことです。「今から、この目的を実現するためにブレインダンプします。」と言う合図でもあります。

今回で言えば「ひらめきコピーライティングを身に付けるためにブレインダンプします!」と(心の中で)宣言するわけです。

なぜ、あらかじめ情報を仕込んでおく必要があるのか？

それは、目的をはっきりとさせておくことで、脳は常にその目的に関連付けして考えるようになります。脳の特性を利用するわけですね。

よく、情報収集のためのアンテナを立てるなどと言いますよね。そういったイメージです。では、事前情報をひとつずつ説明していきます。

事前情報①

■シナリエイトの基本となるストーリー構成を知る

シナリエイトの基本のストーリー構成はいたってシンプルです。
悩みを抱えていた主人公が紆余曲折を経て、ある時ある方法を知り、悩みが解消した。
と言う展開で進んでいきます。

この基本構成を脳にインプットしておくことで、すべての情報や感情がその構成に合うように形を変えながら集まり始めてきます。脳の働きに驚くばかりです。

シナリオを創りストーリー構成をするにあたり、もっとも意識しなければならないのが**感情の起伏**です。これは、記事ごとというよりブログ全体のことです。記事が続けて読んでいった時に感じる感情の流れです。

悩み時期の**(-)感情**から悩み解消時の**(+)感情**の起伏が激しければ、感動も大きくなります。その起伏の幅を持たせるにはマイナスの感情をいかにリアルに表現するかが大きなポイントとなります。

感情の起伏を感じるには、他のブログを読んで感じることです。自分で感じることはどんな情報よりも説得力あり身になるものです。ランキング上位のブログをよく**観察してみる**ことお勧めします。
なぜ、彼らのブログが上位にランクインしているのか？
答えを探してみてください。必ず、何かしらの答えやヒントが見つかるはずです。

ちょっと話が反れました。感情や思いがリアルに伝わる文章を書くには、まず自分自身が感情や思いをリアルに感じる(体験する)必要があります。その方法は後ほどじっくりお話させていただきます。

ヒントは、感情の捉え方を変えるだけです。

文章化するまでの思考回路を変えるだけなのです。

これが、このシナリエイト流ブレインダンプを実践していただく最大の目的なのです。

シナリエイト流ブレインダンプを実践されたほとんどのモニターさんは、実践後の変化に驚いています。

特に、**文章を書く時の変化です。**

例えば、ひとつの記事(文章)を書いたとしましょう。すると、その文章が枝分かれして、次から次へと関連した記事や文章が浮かんでくるイメージを持たれます。

そして、もうひとつが **文章の表現力が格段にアップします。**

それは、今まであまり意識されていなかった「感情」の部分にフォーカスするようになったことで、文章そのものがイキイキしてきます。このあたりは読者(第三者)が見れば、一目瞭然です。

人は普通、イキイキした人に魅力を感じますよね。
それと同じで、読者もイキイキした文章にひきつけられます。

このイキイキとした文章を書くためのテクニック・・・

これこそが、このブレインダンプの目的でもある、

ひらめきコピーライティングの正体です。

シナリエイトとは、感動的なストーリー展開と、表現力豊かな心のこもった文章で、コメントのたくさん付く人気ブログを創り上げ、
あなたブランドで信用のもと商品を購入しもらう、ソーシャルメディア時代にマッチしたアフィリエイトです。

0章 ひらめきコピーライティング発想術

そして、それと同時にシナリオ作成に必要な絶対要素である

発想力、妄想力、創造力、構成力、表現力、直観力

を身に付けられるのです！

事前情報②

■人間の共通の共感ポイントを知る

続いて、共通の共感ポイントについてお話しします。
共感が、読者を行動(購入)させるということは、すでに理解されたかと思います。

普通、共感する部分というのは人によって違うはずですが。
Aという部分に共感する人もいれば、Bに共感する人もいます。つまり、C、D、E・・・と共感ポイントを自然に文章の中に組み入れることができれば、自然にファンが多く集まる、魅力的なブログとなる訳です。

その一方で、共感しやすい共通ポイントと言うものも持っています。
実は、シナリオを創る上でこのポイントを知ることがとても重要となります。その中でももっとも強いのが、先ほどからお話している「**マイナスの感情**」です。もともとマイナスの感情は、本能的な感情だとも言われています。

つまり極度の苦痛(マイナスの感情)は、「死」をも意識させる感情にもなり得るわけですので、本能的にも常に苦痛を避けようと、敏感になるわけです。敏感になるが故に「人の不幸は蜜の味」などと言ったりするほどに興味もあつたりするわけです。
このような共感ポイントが理解できていれば、感動的なシナリオが描きやすくなります。

- ・怒り
- ・恥ずかしい
- ・辛い
- ・悲しい
- ・悔しい
- ・バカにされた・・・など

参考:[感情の進化系統図](#)

シナリエイトとは、感動的なストーリー展開と、表現力豊かな心のこもった文章で、コメントのたくさん付く人気ブログを創り上げ、
あなたブランドで信用のもと商品を購入しもらう、ソーシャルメディア時代にマッチしたアフィリエイトです。

0章 ひらめきコピーライティング発想術

ほとんどの人は、このようなマイナスの感情に苦痛を感じ、その苦痛を避けるために考え悩み、逃避行動を起こすわけです。これが人間のもっとも強い共感ポイントなのです。

シナリエイトでは、主に悩みやコンプレックスを克服するための情報商材を紹介していくことになりますので、このマイナスの感情をどのように表現するかで共感の度合いも大きく変わってきます。

つまり、自分の引き出しにどれだけの「共感ネタ」を持っているかが、感動ストーリーを創るポイントとなります。そのために自分の中に入り、まずは感情を感じるのです。

人は誰しも自分自身と向き合い、心の奥底にある感情(悩み)を改めて感じ文章として表現することは勇気のいることでもあります。しかし、勇気のいることだからこそ価値があり人の心に響くのです。そして、読みたくなるのです。

シナリエイトでは、特にそのテーマに潜む感情の共感ポイントを常に意識して、自然に演出しながらシナリオを創り、ストーリーを組み立てていきます。

一般的なアフィリエイトサイトが、商品を中心に組み立てていくのに対して、シナリエイトでは、常にストーリー展開と感情にフォーカスしてコンテンツを創り上げていきます。
ですので、アフィリエイト商品はストーリーを演出させるための言わば小道具に過ぎないのです。

セールスをかける事に苦手意識を持たれるアフィリエイトターは少なくありません。
しかし、セールスをかけなくても売る方法はいくらでもあるのです。

シナリエイトを実践されればそのことに気づくはずです。モニターさん全員が記事を書くことにプレッシャーを感じなくなるのは「売れなければ・・・」という気持ちがなくなるからなんですね。
事前情報②

ブログでずっと稼ぐ方法

(c)copyright 2011 シナリエイト All Rights reserved.

■感情を見つけだそう！

これからシナリエイト流ブレインダンプで、あなたの中に眠っている感情を見つけ出し、その感情を感じる作業をしていきます。具体的な方法としてはエピソード(出来事)とセットで思い出すことです。
参考:[感情の進化系統図](#)

ただ「悔しい」という想いだけを感じようとするのではなく、例えば、大学二年の時サークルのみんなの前でAと殴り合いのケンカになり、その時に家族の事を侮辱されて悔しい思いをした。というように、実際に起きたエピソードと一緒にピックアップして書き溜めていきます。

感情をエピソードと一緒に思い出させる目的は、情景(映像)を記憶することにあります。
エピソードと一緒に感情を映像化することで意識下に定着しやすくなり、次にその感情を思い返そうとした時に瞬時に情景をリアルに再現することができるようになります。

この作業を繰り返し情景を文章化することで、文章表現力が驚くほどにアップして文章がイキイキすることを実感することと思います。

そして、文章をまとめるスピードも劇的に速くなります。
さらに普段の生活からも感情のネタ集めをしていけば、感動的なシナリオが止めどなく浮かんでくるようになります。

凄いいと思いますか？

このあたりの具体例は、[シナリエイト](#)で実際にモニターさんにアドバイスしたメールを公開していますので参考にしてください。具体例勝るものはありませんね(笑)

事前情報③

■感情から欲求を知り、欲求から感情を知る

どうしてこんな感情がわいてきたのだろうか?と常に意識しておくことは感情を感じる上でとても重要なことです。それを理解するのに脳の特性について少しお話してみたいと思います。

私は脳科学者でもないので、脳の仕組みについて詳しいわけではありません。このレポートでお話していることもすべて自分の体験がベースとなっているので、説明が足らなかつたり表現が適切でなかつたりする場合があるかもしれません。しかし、脳の凄さを何度も体験していることだけは紛れもない事実です。

そんな体験から、脳の特徴、特に記憶についてのお話をしてみます。

人間の脳は、私たちの想像をはるかに超える膨大な量のデータを蓄積しているようです。ただ、そのデータは本人でさえもすべてを確認することができません。きっと、データの全てを常に意識下に上げておくことは、人間が生きていく上でとてもつらく不便だからなのでしょう。

全データを常に感じながら生活したとしたら、あまりにも膨大な量のデータを処理しきれずにノイローゼになってしまうのではないのでしょうか。ですので、その時々状況に応じたデータを脳がピックアップして、意識下に送り込んでいるのだと思います。

例えば、カレーライスを食べに行きたいと感じた時には、脳の中では過去の体験を元にした、カレーライスに関するデータが瞬時に集められ、さらにその中からカレーライスを食べるための必要最低限のデータを意識下にあげるように感じます。

これが脳の素晴らしいところなんです。カレーライスを食べにしようとした時に、普通はカレーライスの歴史やレシピの情報など必要としませんよね。だから、カレーライスの歴史に関するデータを持つ

シナリエイトとは、感動的なストーリー展開と、表現力豊かな心のこもった文章で、コメントのたくさん付く人気ブログを創り上げ、
あなたブランドで信用のもと商品を購入しもらう、ソーシャルメディア時代にマッチしたアフィリエイトです。

0章 ひらめきコピーライティング発想術

ていたとしても、それを意識下に上げないのです。

これって、アフィリエイトのヒントになりませんか？キーワードだけ追っかけている頭の凝り固まったアフィリエイトターはきっとこう検索すると思います。

「カレーライス」の関連検索ワード

関連検索ワード:

「>>」をクリックすると検索結果から更に関連ワードを検索することができます。

1. >> [カレーライス レシピ](#)
2. >> [カレーライス カロリー](#)
3. >> [カレーライス イラスト](#)
4. >> [カレーライス 作り方](#)
5. >> [カレーライス 画像](#)
6. >> [カレーライス 福神漬](#)
7. >> [カレーライス 歌](#)
8. >> [カレーライス 副菜](#)
9. >> [カレーライス 福神漬は](#)

でも、少し考えればわかることですが、カレーライスを食べにしようとする人はこんな関連キーワードのデータなどいらないのです。

カレーライスを食べにしようと考えている人が求めている情報は

- ・カレーライスが早く食べられるところ
- ・空腹を満たせるカレーライス
- ・おいしいカレーライスが食べられるところ
- ・激辛のカレーライスが食べられるところ

だったりするのです。

脳は常に「人間の欲」を満たすための情報をピックアップしてくるのです。
言い換えれば、キーワード検索ではなく、キーワード×感情検索なんですね。

脳:カレーライス×感情(食べたい)

検索エンジン:カレーライスという関連キーワード

ブログでずっと稼ぐ方法

(c)copyright 2011 [シナリエイト](#) All Rights reserved.

そして、この欲が感情を動かすのです。

この仕組みが理解できれば、どの部分にフォーカスして記事を書いて行けばよいのか分るようになります。商品の性能や成分、効能を伝えることも時として重要なことかもしれませんが、常に意識しておかなければならないことは「欲」であったり「感情」だったりする人間的な部分なのです。

見込み客が「どうなりたいから、この商品に興味をもったのか？」
ということを常に想像する習慣をつけると、捉え方も変わってきます。
そして、その商品で得られる満足感を感情で現し、想像させるのです。

(参考例)

1.

このダイエット食品を食べると、食物繊維の影響で便通がよくなり、ぽっこりお腹もなくなり、結果1ヶ月で5キロ痩せることが可能です。

2.

このダイエット食品を食べると、1ヶ月後には、「うそっ!」って思えるくらいに、お腹周りがすっきりするのが実感でき、ローライズのパンツもカッコよくはきこなせている自分に驚き、にやけ顔を抑えることができなくなると思います。

どちらが、そそられます？

1ヶ月で5キロ痩せた自分の姿を想像することは難しいですが、ローライズをカッコよくはきこなせている姿なら想像しやすくありませんか？



事前情報④

■感情の引き出しにしまおう！

さて、こんなことが簡単に検索できてしまう脳は、やはり凄すぎます。
検索エンジンでは所詮キーワード関連検索しかできません。
感情関連検索なんて人間的な機能があつたら・・・
商品売ることなんてたやすいですよ。

そういませんか？

とすることで、ならば自分で作ってしまえばいいわけです。
今説明したように、脳はこれほどまでにすばらし検索機能を持っているのです。
ただ、私たちはそういった目的で利用しようとしていなくていいのです。

ですが・・・そんな脳にも、欠点があります。
正確には、欠点と言うべきではないのかもしれませんが・・・。

それは、思い出した記憶や感情のデータのほとんどが一時的に消されてしまうことです。
Pcで例えれば、ハードディスクの中には保存されているのですが、隠しフォルダに保存され簡単には見つけることができないといった感じです。

そんな隠しフォルダからいちいち探し出すのは非常に面倒なことです。
ですので、意識下に浮かんできたデータをすぐに取り出せるように外部で保存させます。

それが、文章化させるという作業です。
繰り返して文章化をすすめているのも、自分の中から浮かんできた貴重なデータを忘れないように
する事と、すぐに取り出せ再現できるようにするためです。

シナリエイトとは、感動的なストーリー展開と、表現力豊かな心のこもった文章で、コメントのたくさん付く人気ブログを創り上げ、
あなたブランドで信用のもと商品を購入しもらう、ソーシャルメディア時代にマッチしたアフィリエイトです。

0章 ひらめきコピーライティング発想術

保存方法はどんな形式でも構いません。重要なのは、すぐに取り出してその時の情景と感情を確かめることができるようにすることです。

ブログなどをメモ帳代わりに利用して、感情をカテゴリ分けてして保存しておけば、すぐに確認することができます。

- ・悲しみ
- ・憎しみ
- ・悔しさ
- ・恐怖

こんなカテゴリを作ります。

Pcに向かう時間がなかなか取れないのであれば、常に思い付いたことをノートや携帯にメモしておき、時間ができたらブログにアップします。

こんな作業を一ヶ月も続ければ、凄い量の感情データ保存できます。
このデータが、これから文章を書くにもシナリオを創るにも大変役立つことになります。

そこで、今回シナリエイトでおすすめする感情整理&シナリオ管理ツールをご紹介します。

[Evernote](#)

ブログでずっと稼ぐ方法

(c)copyright 2011 [シナリエイト](#) All Rights reserved.

シナリエイトとは、感動的なストーリー展開と、表現力豊かな心のこもった文章で、コメントのたくさん付く人気ブログを創り上げ、あなたブランドで信用のもと商品を購入しもらう、ソーシャルメディア時代にマッチしたアフィリエイトです。

0章 ひらめきコピーライティング発想術



シナリエイト流Evernote活用術は、[シナリエイトの特典](#)にて説明させていただいておりますので、そちらをご参照ください。

では、次項より具体的なデータの抽出方法(ブレインダンプ)を解説していきます。

ブログでずっと稼ぐ方法

(c)copyright 2011 [シナリエイト](#) All Rights reserved.

0-6 シナリエイト流ブレインダンプ

では、いよいよシナリエイト流ブレインダンプを説明していきます。

ブレインダンプを実践するにあたり、常に意識して欲しいのは、頭に浮かぶ情景や感情を包み隠さずに出し切るということです。この感情や悩みについては、すでに解決したことで構いません。

文脈や形式にとらわれず、とにかく思い浮かんだことをすべて吐き出すことを意識します。
どんな些細なことでも、くだらないことでも構いません。

※アフィリエイトや商材のことは一切忘れてください。

まず、以下のキーワードを見ながら、過去を時系列で思い返していきます。

(慣れてきましたら、あなた自身が感じやすいキーワードをピックアップします。)

- ・悩み
- ・コンプレックス
- ・怒り
- ・恥ずかしい
- ・恋人、友達 (同僚)
- ・学校 (職場)
- ・家族

これらのキーワードを、その時代ごとにリンクさせて思い出してみます。

小学生時代 × 恥ずかし記憶 = ? (頭に浮かんだ情景)

小学生時代 × 友達 = ?

小学生時代 × 家族 = ?

こんな感じですね。すると、その時々の感情やエピソードが情景とともに浮かんできます。

そして、その情景を楽しみながら、さらに記憶をたどっていくと、ほとんどの場合、エンドレスに続いていくと思います。ですので、区切りの良いところでいったん中止します。

そして、今たどった記憶を整理して、Evernoteに保存します。

■記憶を映像でたどる習慣をつける

では、私の中から実際に出てきた記憶を紹介します。

■小学生時代 × 友達 =

小学生時代の友達を思い出したら、真っ先に仲の良かった健司くんの顔が浮かんできた。そして、健司くんとの思い出を辿っていったら、なぜか健司くんの近所に住んでいた直樹くんといっしょにプールに行った時のことを思い出した。

プールでのことは記憶にないけど、その後、直樹くんの家のリビングでテレビを見ながらカレーライスを食べ、それからゲームウオッチで、直樹くんの弟も一緒に遊んだ。

直樹くんと言えば、自転車が好きで、いつも友達と近くの神社で自転車レースをしてたな、コーナーを曲がる時に、車体を傾けながら走る直樹くんを思い出す。

直樹くんがよく遊んでいたのが、達也くん。かつこ良くて運動神経もよかったのでモテた。でも一度、この達也くんとケンカをしたことがあった。原因はよく思い出せないが、教室で取っ組み合いのケンカをした。その時に達也くんが鼻血をだしたことを思いだした。なぜか、廊下に人だかりができていたことを鮮明に思い出す。

小学生の作文レベルですが、記憶をたどっているのが分ると思います。まったく脈力も意図も感じないと思いますが、情景を浮かべることが出来ると思います。

これは、感情をフリーにして脳まかせで出てきた記憶映像を文章化しただけです。この時点では、これといった悩みや、マイナスの感情が見あたりませんでした。でも、これで OK なのです。

とにかく意識することは、感情をフリーにして記憶や感情に正直に従いたどっていくことです。これが、**脳を活性化させるコツ**なのです。

でも、あなたは、こんな記憶の何に意味があるのだろうか?と思うかもしれません。

この作業を行う一番の目的は、

記憶や感情を映像化し、その映像を見ながら文章にすることです。

そして、映画のワンシーンのように映像として記憶に定着させるのです。

すると、メモブログに書かれたこのエピソードを、再度見直した瞬間に、脳に保存された情景が映画を観るかのように映しだされるのです。イメージとしては、DVDレコーダーのハードディスクに保存されている映像を再生する感じですね。

※脳というハードディスクに一度、映像として保存されると、記憶は映像化され消えません。

ここからが、超重要ですよ！

常に思考を映像化する習慣がついてくると、文章を書く方法が変わります。

そして、生まれてくる文章も大きく変わります。

通常、あなたは文章を書くときに、どこに気をつけていますか？

きっと、こんな質問を受けなければ、考えることもないかと思いますが、おそらく文脈や表現、またはキーワードや言い回しなど、常に表面的な形式にとらわれながら書いていると思います。それは無意識的に行っていることがほとんどなので、気づいていないかもしれません。

しかし、思考を常に映像化する習慣がついてくると、それら形式的な制約が外れ、頭の中に映し出される映像に従い、感情の赴くままに文章化していくようになります。
(最初は、意識的にやったほうが定着しやすいと思います。)

つまり、

表面的な形式や文字に囚われ作り出される文章



全てをフリーにして、脳まかせで生まれてくる文章

この違いは、生まれてきた文章をみれば分ると思います。

感情をフリーにして生まれた文章が、前々のページで実践した、■小学生時代 × 友達 = の記憶の文章です。

文章自体はとても幼稚な文体ですが、もし頭だけで考え形式にとらわれながら書いたとしたら、まず健司くんの近所に住んでいた直樹くんのことなど書いていなかったと思います。

となれば、当然その先の直樹くんとのプールにいったことや達也くんとのケンカのことも出てこなかったと思います。

思考を映像化することで「形式」というストレスが外れ、感情の赴くままに文章化できるようになり
猛烈な勢いで様々なシーンや感情が噴出してくるようになるのです。

脳の凄さを実感してください！

多くのアフィリエイトが、書くことが浮かばないと悩んでおられます。
それは、自分では気づいていないだけで、本当にたくさんの制約を受けてしまっているがために、
脳がストレスを受けて思考が止まってしまっているのです。

その思考を活性化させる方法が、感情や想いを映像化させることです。

そして、その情景を頭の中にあるスクリーンに映し出して文章化することで、思いもよらない文章や
アイデアが浮かんでくるのです。

私は、この発想法で何度驚かされたことか……(笑)
本当に、脳のパワーを偉大です。

記事が書けない人に対して「視点を変えろ」とか、「視野を広げろ」などと言いますが、実際のところ
できません。

なぜなら頭の中では、すでに色んな制約にがんじがらめにされている上で、さらに「視点を変えろ」
とか「視野を広げろ」という指令を受けるわけです。文字を打つ手が止まるのも無理ありません。

そして、なぜ映像化することが、それほどまでに脳を活性化させるのか？
冷静になって考えてみると答えが見つかります。

普段の生活を考えてください。食事をするにも、車を運転するにも、人と話をするにも、ほとんどの場合、視覚から入ってくる情報主体でものごとを考えますよね？

つまり、普段から視覚から情報を読み取っているのに、文章を書くときにだけその映像のスイッチを切って、理屈や形式で文章化しようとするわけです。うまく表現できないのは当たり前です。

多くのコピーライティング教材は、テクニックや形式の解説に終始しています。
つまり、脳に制約(ストレス)を与えているだけなのです。
それが証拠に、実際そんなテクニックなどほとんど役に立たないのです。

私自身、今までにたくさんのそれ系の教材と言われるものを見てきましたが「なるほど」とは思うこともあります。ただそれだけなんです。

おそらく多くの方も、このことについては共感されていることと思います。

**コピーライティングを学ぶことは、
その思考法や発想法を学ぶべきなのです。**

■中学生時代×コンプレックス＝

中学時代、野球部に所属していました。部員は一学年で15人くらいだったと思います。

そして、中学三年になりレギュラーになれたのですが、私は、足が遅かった。(笑)

当時、足の遅いことにコンプレックスを持っていたのは確かだが、悩みの深さまでは、はっきり思い出せない。

ただ、当時の状況を、今の自分に置き換え考えてみると、もし足が速くなる方法があれば、間違いなく飛びついたことだろう。

特に記憶に残っているのが、いつも練習の最後に行われるベースランニング(ベースラン)だ。一年から三年が合同で、均等に四つのベースに別れ、リレー方式で、ひとりずつダイヤモンドを一周して、チームで競争をするといった、ゲームっぽいトレーニングがあった。

そして、一位になったグループが順に抜けていき、最後に残ったひとグループが、さらに四つに別れ、最終的には二人となるといった、足の遅い者にとっては、**さらし者的な、なんとも苦痛なゲームだ。**

とっくに抜けた足の早い連中は、そんな私たち足の遅い連中を見ながら楽しんでいる。

後輩たちと一緒に走るレギュラーの私……。

あの時の恥ずかしさは、今でも覚えている。

足の速さは生れつきだから仕方ないと諦めていたが、当時は、部活中心な生活だった中学生。

やはりそれなりに悩みも深刻だったのだろう。

速く走るために、腕を力強く振ることを意識してみたり、歩幅を小さくして回転数を上げるように試したことを思い出した。……。

ほろ苦い思い出ですね(笑) **コンプレックスは、だいたい記憶としてばっちり映像化されているものです。**ですので、この情景は、一瞬のうちに浮かんできます。

さて、ここで注目してほしいところは**赤字**の部分です。これが、17ページでお話した、足の遅い人が持っているであろう、共通の共感ポイントとなります。

この赤字の部分をもっと掘り下げて行けば、さらにリアルなマイナスの感情が浮かんできます。

例

例えば、この場面

後輩たちと一緒に走るレギュラーの私……。
あの時の恥ずかしさは、今でも覚えている。

先輩でありレギュラーである自分。

1年や2年の後輩にしたら、レギュラーの先輩は、憧れである。しかし、そんな立場になった自分は、後輩に負けたり、部員のみんなからは、まるで見せ物のような高みの見物を決められている状況で、私は一刻も早くこのはずかしめから抜け出たく、必死に走っているのだ……

惨めだ。プライドも傷つく。むかつく。

この場面や感情を、メモブログに書き止めます。

この共通するマイナスの共感ポイントは、いろんなところで使えます。

例

例えば、

会社の朝礼での挨拶。人前でしゃべることが苦手な、後輩部下や女子社員の前で失態をさらしてしまった……。

先輩でありレギュラーである自分。

1年や2年の後輩にしたら、レギュラーの先輩は、憧れである。しかし、そんな立場になった自分は、後輩に負けたり、部員のみんなからは、まるで見せ物のような高みの見物を決められている状況で、私は一刻も早くこのはずかしめから抜け出たく、必死に走っているのだ……

惨めだ。プライドも傷つく。むかつく。

先ほどのこの部分↑を思い出してください。心情的には、かぶりますよね。

つまり、こんなシーンが自分の感情の引き出しに映像化され保存されていれば、いざ違ったテーマやシチュエーションであっても、表面的に形を変えて再現できるわけです。

つまり、いろんなところで使い回しが出来るわけです。
この要領を得てしまえば、自分の共感できるエピソードなどいくらでも浮かんできます。

さらに...

サッカーを経験したことがない人は、サッカーボールを蹴る感覚はリアルに伝えられないけど、ここ一番でゴールを外した時の絶望感は、他の類似する感情データを持っていれば、かなり近い感覚で伝えることができると思います。

私は、サッカーは学校の授業くらいでしか経験はありません。でもゴールを外した時のショックは、おそらく、野球で考えれば、得点に結び付くエラーをした時や、逆転のチャンスに空振りの三振したようなショックに近いと想像できます。

私自身、そんな場面でのエラーや三振をしたことはありませんが、野球の試合での緊張感を経験したことがあるので、どれほどのショックかは想像できるわけです。

感情の共感ポイントは、共通するのです。

ここをしっかりと理解することです。

シナリエイトとは、感動的なストーリー展開と、表現力豊かな心のこもった文章で、コメントのたくさん付く人気ブログを創り上げ、
あなたブランドで信用のもと商品を購入しもらう、ソーシャルメディア時代にマッチしたアフィリエイトです。
0章 ひらめきコピーライティング発想術

ひらめきコピーライティング

～形式モードから感情モードへ～

- シナリエイト流ブレインダンプで、自分の中に眠っていた感情を呼び起こす
(P11～)
- エピソード(感情)を映像化してメモする習慣を身に付ける(P20～)
- 頭の中に映し出される情景に従いながら、描写する(P26～)

このステップを繰り返すことで、感情に敏感になり、文章表現も形式モードから感情モードに変わります。繰り返せば繰り返すほど、あなたの感性はさらに磨かれ、表現豊かにイキイキとしてきます。
ひらめきコピーライティングは無敵なのです。

0-7ひらめきコピーライティング発想術

では、ここからはシナリオのネタの集め方、およびネタの広げ方について具体的にを紹介していきます。

今までは感情表現ひとつで文章がどれだけ変わるのかということについて話してきました。
ここからは、**ネタ集めやアイデアを生む発想法**についてのお話をしていきます。

どれだけのネタを集められるかが魅力的なシナリオ創りのポイントになってきます。
ネタ集めと言いましても、わざわざ探さなくても、ネタ集めのためのアンテナを立てておくだけで、
あらゆるところから集まってきます。(感覚的にこんな感じです。)

ここも脳の力をまじまじと見せ付けられるところです。
実は普段、誰もが経験していることでもあるのです。

例えば、PPCアフィリエイトを始めようとした瞬間から、関連情報を探すことをしなくても、いたるところから、PPC関連の情報を目にするようになります。これは、普段気にしていなかっただけで、
実際にはそれだけたくさんの情報を受け流していたのです。

これは、PPCアフィリの情報を受信するアンテナを立てていなかっただけなのです。

そして、シナリエイト流ブレインダンプで感情に敏感になると、アンテナの感度はさらに良くなってきます。

「1を聞いて10を知る」と言うことわざのように、たったひとつのネタから、一気に思考が広がっていくかのような感覚を覚えるようになります。これは、感性が磨かれ、感情がフリーになったからこそ起こる、**思考の連鎖**なのです。脳が激しく活性化して、シナリオがあふれ出てくるのを体感できます。

アンテナの感度が良くなれば、車を運転している時でも、風呂に入っている時でも、食事をしている最中でも、時と場合を選ばず、いたるところで思考の連鎖が起こります。
私のアイデアは、このように何かをしている時のふとした瞬間に生まれることがほとんどです。

逆に、PCの前では想いをめぐらすことはまずはありません。作業的なことしかしません。
今まで、ネットビジネスを副業としてやってきたので、知らぬ間にもっとも効率の良い方法を自分の中で探してきたのかもしれない。

これも、効率的に稼ぐためのアンテナを立ててきたからでしょう。この発想法はビジネスに限らず、全てにおいて繋がっているのだと思います。

ただ、注意しておかなければならないことがあります。**脳は忘れやすくできているので、情報をキャッチしたら、すぐにメモする癖を付けることです。**

Evernoteでは、(携帯)メールをからも送っておくことができます。もちろん、スマートフォンや他のPCからもアクセスできますので、思いついた時にEvernoteに上げておく習慣をつけることです。

私は今までにメモをとることを怠り、何度も惜しい想いをしたことがあります。
こんな凄いアイデアなんだから絶対に忘れることはないから大丈夫!**これが危険です。**

帰宅した頃には、アイデアが浮かんだことさえも忘れてしまっていたりします(笑)
そして、数日後に「そういえば、なんかアイデアが浮かんでいたよな・・・」と(汗)

■発想例

では、実際に今浮かんだことを書いてみたいと思います。

昨夜、テレビでこんなドキュメンタリ番組をやっていました。
過食症の体重150キロを超す超肥満の外国人女性が、こんなみすぼらしい姿をした母親では息子がかわいそうだと、一念発起してダイエットに挑戦して、70キロ代までに体重を落とすことに成功するといった内容でした。

これをネタにして、シナリエイト的発想に習い自分なりにアレンジしてみるのです。
まず、着目するところは、このドキュメンタリ番組で、もっとも伝えたいところ、つまり**共感ポイントはどこか?**を見ます。

実際に、番組を観たわけではないので想像しづらいかもしれませんが、この番組の共感ポイントは、150キロから70キロまでダイエットできた事実よりも、「**かわいい子供のため**」という、親子の愛情なのです。←ここが、**共通の共感ポイントです!**(P17を参考)

この共通の共感ポイントを意識して思考を連鎖させていけば、いくらでもシナリオが浮かんできます。しかも、あなたが、同じくらいの年齢のお子さんを持つ母親であったり、ダイエット経験者であれば、なおさらリアルなストーリーが次々に思い浮かぶと思います。

シナリエイトとは、感動的なストーリー展開と、表現力豊かな心のこもった文章で、コメントのたくさん付く人気ブログを創り上げ、
あなたブランドで信用のもと商品を購入しもらう、ソーシャルメディア時代にマッチしたアフィリエイトです。

0章 ひらめきコピーライティング発想術

例えば・・・

シナリオネタ①

幼稚園での子供の送り迎え。肥満というコンプレックスのため、園児のお母さんたちとの接触を避け、時間帯をずらして登園させる。

シナリオネタ②

さらに、近所のスーパーの買い物も父兄の接触を避け、わざわざ遠いスーパーに足を運ぶ。
いつしか、同じマンションの住人とも接触を避け、昼間は部屋に閉じこもる

シナリオネタ③

運動会などのイベントも、父兄との接触を避けるため仮病を使い、旦那に出席してもらう

シナリオネタ④

旦那も、結婚して以来太り続ける私を軽蔑するようになり、子供の前で、ブタとかデブとか平気で
ののしるようになる。でも、私は何も言い返すこともできない・・・
さらに、ストレスで過食が止まらない

シナリオネタ⑤

休みの日は、旦那は朝からパチンコへ行く。ほとんど会話もなくなる。
たまに向き合っても、一方的にののしられ、罵声を浴びさせられる。
でも、いつも息子は私の見方をしてくれた。
ぶざまなお母さんでごめんね。と息子の寝顔を見ながら涙が止まらない。

シナリオネタ⑥

ある日、同じクラスの園児から、お母さんのことをデブだと言われ、子供が泣いて帰ってきた

ブログでずっと稼ぐ方法

(c)copyright 2011 シナリエイト All Rights reserved.

シナリオネタ⑦

デブ呼ばわりした園児を殴ったと、幼稚園から電話がある。
それでも、飛んでいってあげられなかった。
全部がこの太った体のせいだ・・・と自己嫌悪は深まる

シナリオネタ⑧

そんなこんなで、子供が登園拒否になった。
そして、いつしか子供も同じように過食となり、肥満となる

シナリオネタ⑨

私のこの太った身体のせいで、可愛い息子までも私と同じ人生を歩ませてしまう・・・
そこで、一念発起して、ダイエットをすることを決意する

シナリオネタ⑩

しかし、長年培ってきた生活習慣と、肥満体質は感単には改善できない。

シナリオネタ⑪～

そこから、私のダイエットとの死闘の日々が始まる・・・

どうでしょう、きっと多くの方が共感していただけると思います。
このように、物語を語るように思考をめぐらしていけば、シナリオはあふれ出てきます。

このシナリオネタを、今まで学んだひらめきコピーライティングで感情豊かに表現して記事にしていきます。そしてP14のシナリエイトのストーリー構成を基本にしてシナリオを組み立てていきます。
さらに、これだけで終わらせてはもったいないです。

このストーリーは、「**かわいい子供のため**」というところが、一番強い共通の共感ポイントですよ。ここから思考を連鎖させシナリオを考えてみます。

こんな、考え方をします。(これは、テクニックとして覚えておいてください。)

痩せ過ぎていることにコンプレックスを持っていたとして、今のシチュエーションで当てはめたら…

さらに、こんなストーリーも思いつきます

ドロドロの離婚劇の末、シングルマザーになったあなたには、三歳になるかわいい愛娘がいる。このかわいい娘のためにも、お金の不自由だけはさせたくないと奮闘する。これならアフィリエイトを始めというシナリオも思い浮かびます。

さらに…

もしも、あなたが父親であればシングルマザーより、シングルファーザーの方がシナリオが思い浮かびやすいですね。

家事などろくにしたことない、父親と息子とのドタバタ生活が始まる…まあ、ありがちなストーリーですが、あなたのオリジナルを絡めれば、かなり共感の呼ぶブログになるはずです。

さらに…

今度は、共感ポイントを「愛する恋人」にしたらどうでしょう？

対象を子供から大人に変えれば、また違ったストーリーが浮かんで来ませんか？

と言うように、思考を連鎖させるコツをつかめれば、どんなスタイルの記事もかけるようになります。この方法は、シナリエイト本編で説明させていただきます。

シナリエイトとは、感動的なストーリー展開と、表現力豊かな心のこもった文章で、コメントのたくさん付く人気ブログを創り上げ、
あなたブランドで信用のもと商品を購入しもらう、ソーシャルメディア時代にマッチしたアフィリエイトです。

0章 ひらめきコピーライティング発想術

どうでしょうか？

これなら、簡単に、自分オリジナルのシナリオがいくらでも書けると思いませんか？

ネタ収集のためのアンテナを立てることで、普段の生活の中にも、シナリオのネタはたくさんあることに気づきます。

テレビを観る時

本を読む時

会話をする時

メルマガを読む時

セールスレターを読む時

すべて、感情にフォーカスするのです。

そして、常に、何を訴えようとしているのか？ここを見る習慣をつけることです。

シナリエイト本編では、さらに具体的に、**アフィリエイトのためのシナリオ作成**について解説しております。詳しくはこちら⇒[シナリエイト](#)

シナリエイトで創られるブログが、なぜ、アクセスが集まり、コメントのたくさんいただける人気ブログになるのか、理解していただけたと思います。

すべては、あなたを出すことから始まるのです。

三矢 悠人